

令和4年度 保健体育 科  
 教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
体育	体育	2	A B C D E F 男子	2	必修	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	体育実技
教科書	現代高等保健体育改訂版 , 大修館書店
使用教材等	無し

科目の目標・内容等

学習目標	運動やスポーツを通して心身の発達や体力・技能を高め、生涯スポーツにつなげる。
学習における留意点	自己の能力において、種目の特性を認識し技術の向上をはかる。健康、安全に留意して、意欲的に取り組む。意欲をもって積極的に実技科目を行う。継続的に行う。
予習・復習	無し
評価方法	実習・発表・平常点(スキルテスト・レポート等)をもとに総合的に評価する。

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	オリエンテーション 体づくり 体育祭練習 スポーツテスト 水泳	体育に関心をもち、意欲的に取り組む態度を育むとともに、実技技能や基礎体力の向上を目指して取り組む。 授業の参加状況、健康・安全に留意して行うようにする。審判についても対応できるようにする。	体育に関心をもち、意欲的に取り組む態度ができているか。実技技能や基礎体力が向上したか。他者と協力し、主体的に参加することができたか。体育委員を中心に主体的に活動できたか。
2	水泳 球技 持久走	仲間と協力しながら、意欲的に取り組む態度を育むとともに、実技技能や基礎体力が向上を目指して取り組む。 授業の参加状況、健康・安全に留意して行うようにする。基礎を身に付けたうえで、仲間と協力しながらゲームを進めていく。審判についても対応できるようにする。	体育に関心をもち、積極的に取り組む態度ができているか。実技技能や基礎体力が向上したか。他者と協力し、主体的に参加することができたか。自己の能力を理解し、最大限発揮することができたか。体育委員を中心に主体的に活動できたか。
3	持久走 球技	種目の特性を認識し、自己の課題を見付け積極的に取り組むとともに、技術の向上を目指して取り組む。 基礎体力の向上、ゲーム中での活用を目指し学習を行う。審判についても対応できるようにする。	体育に関心をもち、積極的に取り組む態度ができているか。自己の能力を理解し、最大限発揮することができたか。体育委員を中心に主体的に活動できたか。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。